





工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d	e		
		該当	評価	ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。	不適切である。	評価	評価
2. 施工状況	I. 施工管理			「評価対象項目」					
				<input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号から5号に基づく設計書の照査を行い施工がなされている。			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、工事監督員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
				<input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。					
				<input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。					
				<input type="checkbox"/> 建設機械等の使用及び調達計画が十分なされ管理されている。					
				<input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響がないよう保管している。					
				<input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を設計図書及び施工計画書に基づき適時的確に行っている。					
				<input type="checkbox"/> 日常の品質管理を設計図書及び施工計画書に基づき適時的確に行っている。					
				<input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。					
				<input type="checkbox"/> 工사용資材等の見本、品質管理証明書等、工事写真等が日常的に適切に整理されている。					
				<input type="checkbox"/> 段階及び立会確認が適時的確に行われている。					
				<input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時的確になされている。					
				<input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取組を適切に行っている。					
				<input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____ ）					
				0	0	該当項目の内達成項目が90%以上・・・ a			
		評価率	-	該当項目の内達成項目が80%以上90%未満・・・ b					
		評定	-	該当項目の内達成項目が80%未満・・・ c					
		点数	-	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。					

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d	e	
2. 施工状況	II. 工程管理	適切である。		ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。	不適切である。	
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
				<input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取組を行っている。			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、 工事監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、 工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
				<input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。				
				<input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れがない。				
				<input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。				
				<input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。				
				<input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れがない。				
				<input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんどない。				
				<input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。				
		<input type="checkbox"/> その他（理由： ）						
			0	該当項目の内達成項目が90%以上・・・・・・・・ a				
		評価率	-	該当項目の内達成項目が80%以上90%未満・・・ b				
		評定	-	該当項目の内達成項目が80%未満・・・・・・・・ c				
		点数	-	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d	e	
		該当	評価	適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。	不適切である。	
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策			「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。 <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。 <input type="checkbox"/> 施工現場での安全巡視の記録、作業前打合せ(Tool-Box-Meeting)、危険予知(KY)活動等を実施し、記録が整備されている。 また、新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 交通安全管理に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理をチェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、工事監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。		
		0 0		該当項目の内達成項目が90%以上..... a				
	評価率	-	-	該当項目の内達成項目が80%以上90%未満..... b				
	評定	-	-	該当項目の内達成項目が80%未満..... c				
	点数	-	-	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				



工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(監督員用)

評価項目	細別	a	b	c	d	e				
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、工事監督員が改造の請求又は破壊検査を行った。				
① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。										
<table border="1"> <tr> <td>評定</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>評定点数</td> <td>-</td> </tr> </table>		評定	-	評定点数	-					
評定	-									
評定点数	-									



工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(監督員用)

評価項目	細別	a	b	c	d	e				
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、工事監督員が改造の請求又は破壊検査を行った。				
① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 品質とは設計図書に示された工事目的物の規格である。 ③ 品質管理とは、「工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。										
<table border="1"> <tr> <td>評定</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>評定点数</td> <td>-</td> </tr> </table>		評定	-	評定点数	-					
評定	-									
評定点数	-									



工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(所管係長職用)

評価項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	II. 工程管理	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	やや劣っている。	劣っている。	
		該当	「評価対象項目」			評価	評価
			<input type="checkbox"/> 気象条件や施工条件などにより特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。			<input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、工事監督員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 請負者の起因により工期内に工事を完成させなかった。(但し、工事監督員からの文書による改善指示による場合を除く)
			<input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。				
			<input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。				
			<input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民の生活サイクルへの配慮がみられた。				
			<input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取組が見られた。				
			<input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。				
		<input type="checkbox"/> その他(理由: )					
		※該当5項目以上…a、3項目以上…b、その他は…cとする。					
該当数	-						
評価	-						
点数	-						



〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(所管係長職用)

評価項目	細別	対応事項	【事例】 具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	I. 工事特性	I 構造物の特殊性への対応	(1. について)
		<input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事。	・切土 20万m <sup>3</sup> <V ・盛土 15万m <sup>3</sup> <V ・護岸・築堤高 10m<H
		<input type="checkbox"/> 2. 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事。	・浚渫工 100万m <sup>3</sup> <V ・トンネル(シールド) 8m<φ
		<input type="checkbox"/> 3. その他(理由: )	・樋門・樋管 15m <sup>2</sup> <A ・揚排水機場 2000mm<φ
		※上記の対応事項が1つ以上あれば4点の加点とする。	・堰、水門 最大径間長25m以上、径間数3径間以上又は扉体面積50m <sup>2</sup> <A
			・トンネル(開削工法) 20m<H ・トンネル(NATM)内空断面積 100m <sup>2</sup> <A ・トンネル(沈埋工法) 300m <sup>2</sup> <A
			・海岸堤防、護岸、突堤、離岸堤、防波堤又は岸壁 水深10m<H ・地滑り防止工 100m<W 又は150m<L
			・流路工 500m <sup>3</sup> <Q ・砂防ダム、治山ダム 15m<H ・ダム高 150m<H ・転流トンネル 400m <sup>2</sup> <S
			・橋梁下部工 高さ 30m<H・橋梁上部工 最大支間長 100m<L
			・魚礁沈設工 水深220m≦H ・海上盛砂工 2万m <sup>3</sup> <V ・治山山腹工 150m<L ・林道土工 1万m <sup>3</sup> <V
			(2. について)
			・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。
			・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。
			・供用中の道路トンネルの拡幅工事。
			(3. について)
			・その他、構造物の規模、形状以外の難しさへの対応が特に必要な工事。
			・地山強度が又は土被りが薄いため、FEM解析等による検討が必要な工事。
		0 小 計	
		II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応	都市部等とは、人口集中地区(DID地区)や住宅街をいう。
		<input type="checkbox"/> 4. 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事。	(4. について)
		<input type="checkbox"/> 5. 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事。	・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事。
		<input type="checkbox"/> 6. 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事。	・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする跨線橋又は跨道橋工事。
		<input type="checkbox"/> 7. 現道上での交通規制に大きく影響する工事。	・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。
		<input type="checkbox"/> 8. 緊急時に対応が特に必要な工事。	(5. について)
		<input type="checkbox"/> 9. 施工箇所が広範囲にわたる工事。	・ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。
		<input type="checkbox"/> 10. その他(理由: )	・地元調整や環境対策の制約が特に多い工事。
		※上記の対応事項が1つ以上あれば4点の加点とする。	・そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。
			(6. について)
			・市街地での夜間工事。
			・市街地等で騒音・振動により住民、家屋等に影響を及ぼす建設機械等を使用した工事。
			(7. について)
			・供用中の道路(概ね日交通量1万台以上)で片側交互通行の交通規制をした工事。
			・供用中の道路での舗装及び修繕工事等。
			・工事期間中の大半にわたって、規制標識類の設置・撤去を日々行い、交通開放を行った工事。
			(8. について)
			・緊急時の作業があり、その作業全てに対応した工事。
			(9. について)
			・作業現場が広範囲に分布している工事
			(10. について)
			・施工ヤードの広さや高さ制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事。
			・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事。
		0 小 計	

## 工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(所管係長職用)

評価項目	細別	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	I. 工事特性	III 厳しい自然・地盤条件への対応	(11. について) ・河川内の橋脚工事等で、地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め等が必要な工事。 ・支持地盤の形状が複雑なため、深礎抗基礎の1本毎に地質調査を実施する他、支持地盤を確認しながら再設計した工事。 ・施工不可能日数が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要性が生じた工事。 (12. について) ・海岸又は河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。 ・潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事。 (13. について) ・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。又は命綱を使用する必要があった工事（法面工は除く） ・斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。 (14. について) ・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事。 (15. について) ・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事。 ・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事。
		<input type="checkbox"/> 11. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事。	
		<input type="checkbox"/> 12. 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事。	
		<input type="checkbox"/> 13. 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事。	
		<input type="checkbox"/> 14. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事。	
	<input type="checkbox"/> 15. その他（理由： ）		
		※上記の対応事項が1つ以上あれば4点の加点とする。	
		0 小計	
		IV 長期工事における安全確保への対応	
		<input type="checkbox"/> 16. 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事（全面一時中止期間は除く）。	
		<input type="checkbox"/> 17. その他（理由： ）	
		※上記の対応事項が1つ以上あれば4点の加点とする。	
		0 小計	
		評点 0点	
		※ ・工事特性は、加点評価とする ・加点は+16点～0点の範囲とする。	

※ 1. 工事特性は、最大16点の加点評価とする。「5. 創意工夫」との二重評価は行わない。

※ 2. 評価に当たっては、請負業者からの報告及び他の工事監督員の意見も参考に評価する。

## 工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(所管係長職用)

評価項目	細別	工夫事項		
5. 創意工夫	I. 創意工夫	該当	<b>■ 施工関係</b> <input type="checkbox"/> 1. 施工に伴う器具・工具・装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 2. コンクリート二次製品等の代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 3. 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 4. 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式等の施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 5. 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 6. 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 7. 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 8. 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 9. 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 10. 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 11. 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 12. 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 13. 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 14. 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 15. ICT（情報通信技術）を活用した情報化施工を取り入れた工事。 <input type="checkbox"/> 16. 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 17. 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 18. その他（理由： ）	
		0	※上記項目に該当する場合、5点～0点の範囲で1項目1点の加点とする。	
		小計	0点	
		該当	<b>■ 品質関係</b> <input type="checkbox"/> 19. 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 20. コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 21. 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 22. 配筋、溶接作業等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 23. その他（理由： ）	
		0	※上記項目に該当する場合、2点～0点の範囲で1項目1点の加点とする。	
		小計	0点	

## 工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(所管係長職用)

評価項目	細別	工夫事項	
5. 創意工夫	I. 創意工夫	該当	<b>■安全衛生関係</b> <input type="checkbox"/> 24. 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 25. 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等(リスクアセスメントの実施を含む)に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 26. 現場事務所、労務者宿舍等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 27. 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 28. 一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 29. 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 30. その他(理由: )
		0	※上記項目に該当する場合、2点～0点の範囲で1項目1点の加点とする。
		小計	0点
		評点	0点
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。</li> <li>・加点は+9点～0点の範囲とする。</li> <li>1項目1点を目安とする。</li> </ul>

※1. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。評価は「4. 工事特性」及び「6. 社会性等」との二重評価はしない。

※2. 詳細評価は、他の工事監督員の意見を聴取し、評価する。評価の際には、評価した理由を整理しておくこと。

※3. 評価は請負業者より報告、もしくは提案があったものを検討する。

※4. 次に示す事項は、当然実施されるものと判断し評価はしない。ただし、さらに工夫を加え効果が確認できれば評価する。

- (1) 関係諸法令に規定されている事項
- (2) 関係機関との打合せ及び許可条件等
- (3) 公共機関や団体が推進している事項
- (4) 設計図書・施工管理基準等に記載されている事項
- (5) 設計変更により発生した事項
- (6) 一般常識的な事項(社会通念上、一般的と考えられる内容)

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(所管係長職用)

評価項目	細別	社会性等に関する事項	
6. 社会性等	地域への貢献等	該当 <input type="checkbox"/> 1. 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 2. 環境保全に関して積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 3. 地域との積極的なコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 4. 災害時等において、地域への支援又は救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> 5. 地域の草刈、清掃などを積極的に実施した。 <input type="checkbox"/> 6. その他 ( )	
		0	
		評点	0点
		・特に評価すべき社会性に関する事項を加点評価する。 ・加点は+4点～0点の範囲とする。 1項目1点を目安とする。	

- ※1. 当該工事の施工に携わっている者や当該工事で使用している作業機械で行ったものを対象とする。
- ※2. 金品や物品の寄付行為は対象としない。ただし、災害時での物品の提供は対象とする。
- ※3. 上記の考査項目の他に評価に値する事例があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。評価は「5. 創意工夫」との二重評価はしない。
- ※4. 詳細評価は、他の工事監督員の意見を聴取し、評価する。評価の際には、評価した理由を整理しておくこと。
- ※5. 評価は請負業者より報告、もしくは提案があったものを検討する。
- ※6. 社会性等は、工期内に工事箇所及び工事施工に関係する範囲で地域への貢献等を行った場合に評価する。
  - ・工場製作のみの工事の場合は、工場周辺の範囲を対象とする。
  - ・現場が複数ある場合は、各々の箇所での取組を評価する。
  - ・複数の工事で合同して行った取組は、各々の工事で評価する。
- ※7. イメージアップ経費を用いた取組は評価しない。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(所管係長職用)

評価項目		法令遵守等の該当項目一覧表			
7. 法令遵守等	該当	措置内容	点数	該当	
	<input type="checkbox"/>	1. 指名停止3ヶ月以上	-20点	<input type="checkbox"/>	項目該当なし
	<input type="checkbox"/>	2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	5. 文書注意	-8点	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	6. 口頭注意	-5点	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合（不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。）	-3点	<input type="checkbox"/>	
評定点	-	<p>① 本評価項目（7. 法令遵守等）で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。</p> <p>② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、社内検査員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p><b>【上記で評価する場合の適応事例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。</li> <li>2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。</li> <li>3. 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。</li> <li>4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。</li> <li>5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。</li> <li>6. 建設業法に違反する事実が判明した EX) 一括下請け、技術者の専任違反等</li> <li>7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。</li> <li>8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。</li> <li>9. 監督又は検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。</li> <li>10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。</li> <li>11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。</li> <li>12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織（団体）」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。</li> <li>13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。</li> <li>14. 安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。</li> <li>15. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。</li> <li>16. その他</li> </ul> <p>理由：</p>			

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 減点がない場合は、項目該当なしに1を入れる。ある場合は、措置内容及び減点となる点数について記入する

(所管係長職用)

評価項目	その他	点数	該当	
8. その他	措置内容		<input type="checkbox"/>	項目該当なし
評定点			-	
<p>8. その他の評価は各工事の契約における減点の措置に適用する。                      (例、総合評価入札において、工事の施工段階において、施工計画の内容を履行しなかった場合のペナルティー)</p>				



工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評定対象項目」の2項目が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a~b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。もしくは契約書第17条に基づき、工事監督員が改造の請求又は破壊検査を行った。
		[評定対象項目] <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準及び写真管理基準が定められていない工種について、工事監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )						
		0	評定	-				
			評定点数	-				

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																								
3. 出来形及び出来ばえ		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																														
II. 品質	コンクリート 構造物工事	該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価																								
				<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む） <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時までにはさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着していないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業に当たり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																								
		0	0	「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える			「判断基準」 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内とみなして評価する。				ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
	ばらつきで判断可能																															
	50%以内	80%以内	80%を超える																													
90%以上	a	a'	b																													
75%以上90%未満	a'	b	b'																													
60%以上75%未満	b	b'	c																													
60%未満	b'	c	c																													
		評価率	-	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																												
		評定	-																													
		点数	-																													

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		a'	b	b'	c	d		e
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価	
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	舗装工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）								
				<b>【路床・路盤工関係】</b> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のプルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工（凍上抑制層を含む）の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
				<b>【アスファルト舗装工関係】</b> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗設後の交通の開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）						

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e			
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	舗装工事			【コンクリート舗装工関係】							
				<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。							
				<input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。							
				<input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。							
				<input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。							
				<input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。							
				<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。							
				<input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。							
				<input type="checkbox"/> チェアー及びダウエルバー等を損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。							
				<input type="checkbox"/> その他(理由: )							
				0	0						
						「品質関係の試験結果のばらつき」					
					-	<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内					
					-	<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内					
					-	<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える					
		評価率	-								
		評定	-	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
		点数	-								

	ばらつきで判断可能		
	50%以内	80%以内	80%を超える
90%以上	a	a'	b
75%以上90%未満	a'	b	b'
60%以上75%未満	b	b'	c
60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内とみなして評価する。



工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																								
3. 出来形及び出来ばえ		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																														
II. 品質	植栽工事	該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価																							
				<input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木などの損傷、はちくずれ等がないよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の育成に害のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																							
		0	0	「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える			「判断基準」 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内とみなして評価する。				ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
	ばらつきで判断可能																															
	50%以内	80%以内	80%を超える																													
90%以上	a	a'	b																													
75%以上90%未満	a'	b	b'																													
60%以上75%未満	b	b'	c																													
60%未満	b'	c	c																													
		評価率	-	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																												
		評定	-																													
		点数	-																													

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	下水道工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価
				<input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質等が設計図書の様を満足していることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
				<input type="checkbox"/> 管渠止において止水滑材や接着剤等のはみ出し等がないことが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 推進管の裏込材料が十分充填されていることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> マンホールの足掛金物が正確かつ堅固に取り付けられ、ゆるみを生じていないことが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 管渠、マンホール、インバート等から漏水がないことが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> インバートの表面が、接続管の直径、管底に合わせて滑らかに仕上がっていることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 管渠、取付管等の目立った屈曲や沈下がないことが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 締固めが設計図書の定められた条件を満足していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 舗装復旧工が設計図書の様を満足していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 縁石・柵・標識等の道路付属物の復旧が設計図書の様を満足していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）					
		0	0						
				「品質関係の試験結果のばらつき」					
				<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内					
				<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内					
				<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える					
		評価率	-						
		評定	-	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
		点数	-						

	ばらつきで判断可能		
	50%以内	80%以内	80%を超える
90%以上	a	a'	b
75%以上90%未満	a'	b	b'
60%以上75%未満	b	b'	c
60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内とみなして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		a'	b	b'	c	d		e
		該当	評価	「評価対象項目」				評価		評価
3. 出来形及び出来ばえ		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）								
II. 品質	施設機械設備 工事（用排水 ポンプ・水門 設備・除塵設 備・鋼製付属 品）			<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の 測定方法又は 測定値が不適 切であったた め、工事監督 員が文書で改 善指示を行い 改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の 測定方法又は 測定値が不適 切であったた め、検査員が 修補指示を 行った。
				<input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認が出来る。						
				<input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。						
				<input type="checkbox"/> 塗装の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 据付基準線及び基準高は設計図書のとおり施工していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験を行っていることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 操作制御設備について操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、正常に動作したことが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能は、試験成績書類が提出され品質確認ができる。						
				<input type="checkbox"/> 電線類の接続部が適切に処理されていることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設されていることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書は、分かりやすく工夫されていることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 取扱説明書には、部品等の点検及び交換方法、消耗品リスト等が整備されている。						
				<input type="checkbox"/> 設備構造や機器の配置は、保守・点検作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 基礎ボルトは承諾図書のとおり配置され、適切に締付を行っていることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> シーケンス（動作手順）に従い正常に動作したことが確認できる。						
		<input type="checkbox"/> ビット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。								
		<input type="checkbox"/> 地下電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されていることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/> 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されていることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/> 溶接の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。								



工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	維持工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	「評価対象項目」				評価		評価
			<input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
			<input type="checkbox"/> 工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/> 理由（ ）						
			<input type="checkbox"/> 理由（ ）						
			<input type="checkbox"/> 理由（ ）						
			<input type="checkbox"/> 理由（ ）						
			<input type="checkbox"/> 理由（ ）						
	※記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、考査項目は最大8項目とする。								
該当数	-	該当項目が6項目以上・・・a							
評価	-	該当項目が5項目以上・・・a'							
点数	-	該当項目が4項目以上・・・b							
	-	該当項目が3項目以上・・・b'							
	-	該当項目が2項目以上・・・c							

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	修繕工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	「評価対象項目」				評価		評価
			<input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
			<input type="checkbox"/> 工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を提案等を行っていることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/> 理由（ ）						
			<input type="checkbox"/> 理由（ ）						
			<input type="checkbox"/> 理由（ ）						
			<input type="checkbox"/> 理由（ ）						
該当数		※記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、考査項目は最大8項目とする。  該当項目が6項目以上・・・a 該当項目が5項目以上・・・a' 該当項目が4項目以上・・・b 該当項目が3項目以上・・・b' 該当項目が2項目以上・・・c							
評価									
点数									

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	水管橋工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																															
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価																								
				<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 伸縮継手部の余裕幅が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 保温材が適切に配置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 据付基準線及び基準高は設計図書のとおり施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎ボルトは承諾図書のとおり配置され、適切に締付を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																								
		0	0																														
				「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																													
		評価率	-																														
		評定	-	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																													
		点数	-																														
								「判断基準」 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>				ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
			ばらつきで判断可能																														
			50%以内	80%以内	80%を超える																												
		90%以上	a	a'	b																												
		75%以上90%未満	a'	b	b'																												
		60%以上75%未満	b	b'	c																												
		60%未満	b'	c	c																												
						※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内とみなして評価する。																											

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																							
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	電気通信設備 工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																													
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価																						
				<input type="checkbox"/> 制作着手前に品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されている。 <input type="checkbox"/> 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されている。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新を含む）の場合は、修正又は更新）していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明記していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																						
				0	0																										
				「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える																											
		評価率	-	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																											
		評定	-																												
		点数	-																												
						「判断基準」 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内とみなして評価する。				ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
	ばらつきで判断可能																														
	50%以内	80%以内	80%を超える																												
90%以上	a	a'	b																												
75%以上90%未満	a'	b	b'																												
60%以上75%未満	b	b'	c																												
60%未満	b'	c	c																												

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																							
3. 出来形及び出来ばえ		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																													
II. 品質	水道施設工事 （上水道管布設）	該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価																							
				<input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管類等の使用資材が設計図書の仕様に基づき保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に示された掘削断面が確保され、床付面を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管布設に際し、土被り、中心線、配管延長が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管体の接合は、設計図書の仕様に基づき施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の下部、側部の締固めが設計図書に定められた条件で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管作業で管内部への土砂の流出防止に対する措置をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の吊りこみ、据付は十分な注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 通水試験（洗管、水圧試験）が、設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物は、所定のコンクリート試験を行った品質であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縁石・柵・標識等の道路付属物の復旧が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																							
		0	0	「品質関係の試験結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える			「判断基準」 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> ※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内とみなして評価する。			ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%を超える	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
	ばらつきで判断可能																														
	50%以内	80%以内	80%を超える																												
90%以上	a	a'	b																												
75%以上90%未満	a'	b	b'																												
60%以上75%未満	b	b'	c																												
60%未満	b'	c	c																												
		評価率	-	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。																											
		評定	-																												
		点数	-																												

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d																				
3. 出来形及び 出来ばえ		優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																				
Ⅲ. 出来ばえ	コンクリート 構造物工事 (海岸工事、 トンネル工事 を含む)	該当	評価	「評価対象項目」																						
				<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。																						
				<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。																						
				<input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。																						
				<input type="checkbox"/> クラック（無害なクラックを含む）がない。																						
				<input type="checkbox"/> 漏水がない。																						
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																						
		0	0	<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価・・・a</td> <td>4項目以上評価・・・a</td> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>4項目以上評価・・・b</td> <td>3項目以上評価・・・b</td> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>2項目以上評価・・・c</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下・・・d</td> <td>1項目以下・・・d</td> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	
該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																							
5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																							
4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																							
3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c																								
2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d																								
評価 点数		d	-5																							

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		a'	b	b'	c	d		e		
		該当	評価	「評価対象項目」				評価		評価		
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	外構工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）										
				【土工関係】					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
				<input type="checkbox"/>		締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/>		一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/>		構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/>		掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/>		段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/>		法面に有害な亀裂がない。						
				<input type="checkbox"/>		伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/>		その他（理由： _____）						
						【路床・路盤工関係】						
				<input type="checkbox"/>		路床及び路盤工（凍上抑制層を含む）の密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/>		路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/>		路盤の施工に先立って路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/>		路床盛土において、一層仕上がり厚20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/>		路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/>		その他（理由： _____）						
						【アスファルト舗装工関係】						
				<input type="checkbox"/>		アスファルト混合物の品質が、配合設計等により確認できる。						
				<input type="checkbox"/>		プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>		舗装工に施工にあたっては、路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>		各層の継ぎ目に位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。								



## 工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	外構工事			<input type="checkbox"/>	水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	場所打杭については、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いた場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	改良材の管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足してことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	セメントミルクの比重、スラリー噴射量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	その他（理由： _____）				
					<b>【排水工関係（暗渠排水を含む）】</b>				
				<input type="checkbox"/>	製品に損傷及び補修痕がないことが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	暗渠の流下勾配が確保されている。				
				<input type="checkbox"/>	その他（理由： _____）				
					<b>【植生・植栽工関係】</b>				
				<input type="checkbox"/>	植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	活着が促されるよう管理していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	樹木などの損傷、はちくずれ等がないよう保護養生を行っていることが確認できる。				
		<input type="checkbox"/>	樹木等の育成に害のある害虫等がないことが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。						

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	外構工事			<input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <b>【グラウンド・コート舗装工関係】</b> <input type="checkbox"/> グラウンド・コート舗装工に使用する材料の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <b>【その他施設関係】</b> <input type="checkbox"/> 柵等の鋼製品・コンクリート製品等が設計図書等に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書等に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）							
		0	0								
				「品質関係の試験結果のばらつき」							
			-	<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内							
			-	<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内							
			-	<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える							
		評価率	-								
		評定	-	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
		点数	-								

	ばらつきで判断可能		
	50%以内	80%以内	80%を超える
90%以上	a	a'	b
75%以上90%未満	a'	b	b'
60%以上75%未満	b	b'	c
60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内とみなして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d																				
3. 出来形及び 出来ばえ	舗装工事	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																				
Ⅲ. 出来ばえ		該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																						
			0	0																						
評価 点数		d																								
		-5																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価・・・a</td> <td>4項目以上評価・・・a</td> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>4項目以上評価・・・b</td> <td>3項目以上評価・・・b</td> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>2項目以上評価・・・c</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下・・・d</td> <td>1項目以下・・・d</td> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d			
該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																							
5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																							
4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																							
3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c																								
2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d																								

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d																				
3. 出来形及び 出来ばえ	外構工事	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																				
III. 出来ばえ		該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理、平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。 <input type="checkbox"/> クラック（無害なクラックを含む）がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																						
		0	0	<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価・・・a</td> <td>4項目以上評価・・・a</td> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>4項目以上評価・・・b</td> <td>3項目以上評価・・・b</td> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>2項目以上評価・・・c</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下・・・d</td> <td>1項目以下・・・d</td> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	
該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																							
5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																							
4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																							
3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c																								
2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d																								
評価 点数		d																								
		-5																								

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d															
3. 出来形及び 出来ばえ	塗装工事	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。															
Ⅲ. 出来ばえ		該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																	
			0	0																	
評価 点数		d		<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4項目以上評価・・・a</td> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・b</td> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>2項目以上評価・・・c</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1項目以下・・・d</td> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	
該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																			
4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																			
3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																			
2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c																				
1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d																				
		-5																			

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d
3. 出来形及び 出来ばえ	植栽工事	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。
Ⅲ. 出来ばえ		該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 樹木の活着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
			0	0		
評価 点数		d				
		-5				

該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
1項目以上評価・・・c	
評価項目なし・・・d	

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d																																									
		該当	評価	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																																								
3. 出来形及び出来ばえ	下水道工事			「評価対象項目」																																											
Ⅲ. 出来ばえ				<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の仕上げ面が滑らかである。																																											
				<input type="checkbox"/> 管目地、インパートの仕上げが良い。																																											
				<input type="checkbox"/> 管路（函渠）の通りがよい。																																											
				<input type="checkbox"/> 工事写真（施工管理記録）等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。																																											
				<input type="checkbox"/> 既設構造物のすり付けが良い。																																											
				<input type="checkbox"/> 汚水・雨水樹及び取付管の状況（高さ・勾配等の仕上り状態）が良い。																																											
				<input type="checkbox"/> 舗装復旧において、すり付けが滑らかで美観が良い。																																											
				<input type="checkbox"/> マンホールの路面すりつけ状態が良い。																																											
				<input type="checkbox"/> マンホール、樹類の蓋のガタツキがない。																																											
				<input type="checkbox"/> 他の構造物（舗装・縁石・法面等）に損傷がない。																																											
		<input type="checkbox"/> 路面及び排水溝等の清掃状況が良い。																																													
		0	0																																												
評価 点数		<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が11項目の場合</th> <th>該当項目が10項目の場合</th> <th>該当項目が8～9項目の場合</th> <th>該当項目が7項目の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9項目以上評価・・・a</td> <td>9項目以上評価・・・a</td> <td>7項目以上評価・・・a</td> <td>6項目以上評価・・・a</td> </tr> <tr> <td>7項目以上評価・・・b</td> <td>7項目以上評価・・・b</td> <td>5項目以上評価・・・b</td> <td>4項目以上評価・・・b</td> </tr> <tr> <td>5項目以上評価・・・c</td> <td>4項目以上評価・・・c</td> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>3項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>4項目以下・・・d</td> <td>3項目以下・・・d</td> <td>2項目以下・・・d</td> <td>2項目以下・・・d</td> </tr> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> <tr> <td>5項目以上評価・・・a</td> <td>4項目以上評価・・・a</td> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>4項目以上評価・・・b</td> <td>3項目以上評価・・・b</td> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>2項目以上評価・・・c</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下・・・d</td> <td>1項目以下・・・d</td> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が11項目の場合	該当項目が10項目の場合	該当項目が8～9項目の場合	該当項目が7項目の場合	9項目以上評価・・・a	9項目以上評価・・・a	7項目以上評価・・・a	6項目以上評価・・・a	7項目以上評価・・・b	7項目以上評価・・・b	5項目以上評価・・・b	4項目以上評価・・・b	5項目以上評価・・・c	4項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c	4項目以下・・・d	3項目以下・・・d	2項目以下・・・d	2項目以下・・・d	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d			
	該当項目が11項目の場合	該当項目が10項目の場合	該当項目が8～9項目の場合	該当項目が7項目の場合																																											
	9項目以上評価・・・a	9項目以上評価・・・a	7項目以上評価・・・a	6項目以上評価・・・a																																											
	7項目以上評価・・・b	7項目以上評価・・・b	5項目以上評価・・・b	4項目以上評価・・・b																																											
	5項目以上評価・・・c	4項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c																																											
	4項目以下・・・d	3項目以下・・・d	2項目以下・・・d	2項目以下・・・d																																											
	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																																											
	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																																											
	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																																											
	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c																																												
2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d																																													
	d																																														
	-5																																														

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d
3. 出来形及び 出来ばえ	維持修繕工事	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。
Ⅲ. 出来ばえ		該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 小構造物のも細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
			0	0		
評価 点数		d				
		-5				

該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
1項目以上評価・・・c	
評価項目なし・・・d	

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目細別	工種	a		b	c	d																				
3. 出来形及び出来ばえ		優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																				
Ⅲ. 出来ばえ	施設機械設備工事(用排水ポンプ・水門設備・除塵設備・鋼製付属品)	該当	評価	「評価対象項目」																						
				<input type="checkbox"/> 主整備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。																						
				<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。																						
				<input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。																						
				<input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立の均一性が良い。																						
				<input type="checkbox"/> 傷、錆、補修痕跡がない。																						
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																						
				0	0	<table border="1"> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> <tr> <td>5項目以上評価・・・a</td> <td>4項目以上評価・・・a</td> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>4項目以上評価・・・b</td> <td>3項目以上評価・・・b</td> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>2項目以上評価・・・c</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下・・・d</td> <td>1項目以下・・・d</td> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </table>	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	
		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																					
5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																							
4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																							
3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c																								
2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d																								
評価	d																									
点数	-5																									

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d
		該当	評価	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。
3. 出来形及び 出来ばえ  Ⅲ. 出来ばえ	水管橋工事			「評価対象項目」		
				<input type="checkbox"/> 傷、錆、補修痕跡がない。		
				<input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立の均一性が良い。		
				<input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。		
				<input type="checkbox"/> 管の通りが良い。		
				<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。		
				<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。		
				<input type="checkbox"/> コンクリート構造物にクラック（無害なクラックを含む）がない。		
				<input type="checkbox"/> 天端仕上、端部仕上等が良い。		
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
		0	0			
評価 点数		d				
		-5				

該当項目が8～9項目の場合	該当項目が7項目の場合	該当項目が6項目の場合
7項目以上評価・・・a	6項目以上評価・・・a	5項目以上評価・・・a
5項目以上評価・・・b	4項目以上評価・・・b	4項目以上評価・・・b
3項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c
2項目以下・・・d	2項目以下・・・d	2項目以下・・・d
該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c	
1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d																				
3. 出来形及び 出来ばえ		優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。																				
Ⅲ. 出来ばえ	電気通信設備 工事	該当	評価	「評価対象項目」																						
				<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。																						
				<input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。																						
				<input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。																						
				<input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。																						
				<input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。																						
			<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																							
		0	0	<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価・・・a</td> <td>4項目以上評価・・・a</td> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>4項目以上評価・・・b</td> <td>3項目以上評価・・・b</td> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>2項目以上評価・・・c</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下・・・d</td> <td>1項目以下・・・d</td> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	
該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																							
5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																							
4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																							
3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c																								
2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d																								
評価 点数		d	-5																							

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d	
		該当	評価	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている。
3. 出来形及び 出来ばえ	水道施設工事 (上水道管布 設)			「評価対象項目」			
Ⅲ. 出来ばえ				<input type="checkbox"/>	埋戻しに凹凸がなく仕上がりが良い。		
				<input type="checkbox"/>	施工管理記録(工事写真等)で、管体(継手含む)に異物・損傷がない。		
				<input type="checkbox"/>	工事写真(施工管理記録)等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。		
				<input type="checkbox"/>	既設管との接続方法等が無理がなく良好である。		
				<input type="checkbox"/>	舗装復旧において、すり付けが滑らかで美観が良い。		
				<input type="checkbox"/>	仕切弁管が仕切弁の中心に垂直に設置されている。		
				<input type="checkbox"/>	仕切弁管の路面すりつけ状態が良い。		
				<input type="checkbox"/>	給水管の接続箇所(民地含む)が原形に復旧されている。		
				<input type="checkbox"/>	マンホール、弁管の蓋のガタツキがない。		
				<input type="checkbox"/>	他の構造物(舗装・縁石・法面等)に損傷がない。		
		<input type="checkbox"/>	路面及び排水溝等の清掃状況が良い。				
		0	0				
評価 点数				該当項目が11項目の場合	該当項目が10項目の場合	該当項目が8~9項目の場合	該当項目が7項目の場合
				9項目以上評価.....a	9項目以上評価.....a	7項目以上評価.....a	6項目以上評価.....a
				7項目以上評価.....b	7項目以上評価.....b	5項目以上評価.....b	4項目以上評価.....b
				5項目以上評価.....c	4項目以上評価.....c	3項目以上評価.....c	3項目以上評価.....c
				4項目以下.....d	3項目以下.....d	2項目以下.....d	2項目以下.....d
				該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
				5項目以上評価.....a	4項目以上評価.....a	3項目以上評価.....a	1項目以上評価.....c
				4項目以上評価.....b	3項目以上評価.....b	2項目以上評価.....b	評価項目なし.....d
				3項目以上評価.....c	2項目以上評価.....c	1項目以上評価.....c	
				2項目以下.....d	1項目以下.....d	評価項目なし.....d	
	d						
	-5						

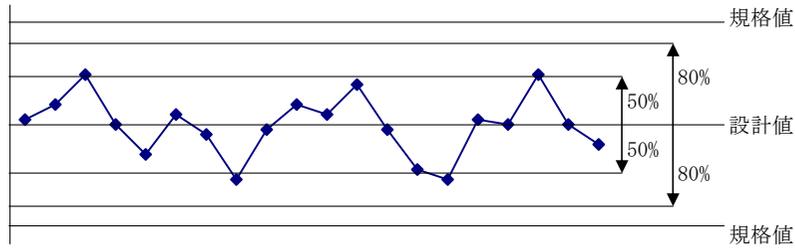
【記入方法及び留意事項】

1. 出来形及び品質のばらつきの考え方

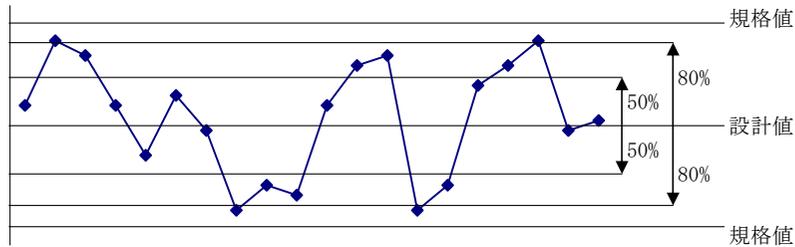
[管理図の場合]

(上・下限値が有る場合)

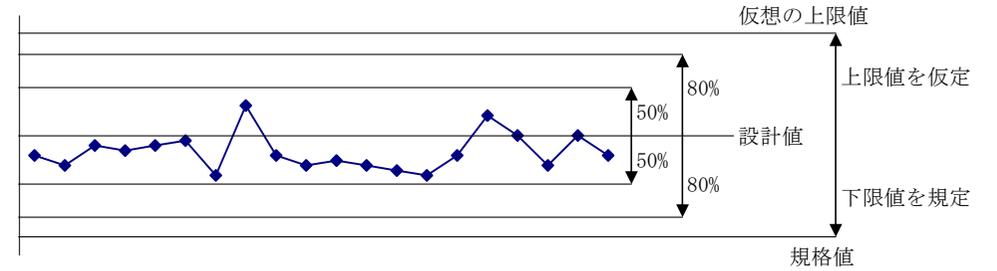
①ばらつきが50%以下と判断できる例



②ばらつきが80%以下と判断できる例



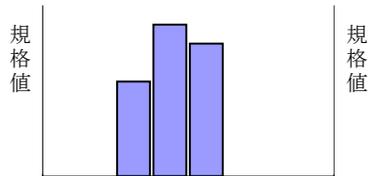
(下限値のみの場合)



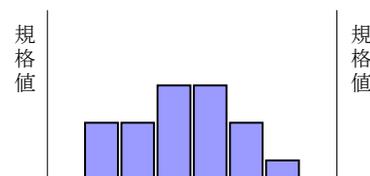
※ 下限値のない場合のばらつきの考え方は、下限値と同様な値が有るものと仮定し、ばらつきの%を考慮する。

[度数表またはヒストグラムの場合]

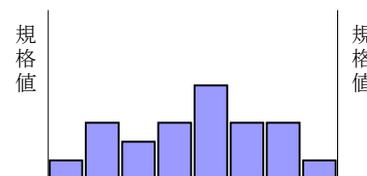
ばらつきが小さい



ばらついている



ばらつきが大きい



2. 多工種複合工事の取り扱い

- (1) 主たる工種で評定する。なお、多工種で評定対象が重要な場合はこの限りではない。
- (2) コンクリート橋は、プレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。